

1 東京都の石油コンビナート等防災対策のさらなる推進

- 石油コンビナート等防災対策の課題等を、実務レベルで把握のうえ議論を掘り下げるなど、より効果的な防災対策を実現
- 関係各機関との相互の理解促進や情報共有を図るための体制を構築することにより、災害発生時の相互連携を一層強化
- 防災計画に記載する災害発生時の態勢や防災訓練等に関する具体的な実施体制の構築を推進

2 東京都の防災対策における新たな体制

- 東京都石油コンビナート等防災本部幹事会の下に、「**東京都石油コンビナート等防災対策推進WG**」を新たに設置

【WGにおける活動】

- ・関係各機関が有する**特別防災区域に係る情報**や、類似する他県の石油コンビナート施設における**事故事例の情報等を共有**
- ・新たな法改正や、自然災害の被害想定(南海トラフ地震や富士山噴火等)の影響等について調査
- ・防災計画修正の検討や計画に係る**事業の進捗管理及び具体的な防災態勢の構築などを推進**
- ・防災訓練の実施に係る情報共有と相互連携による**訓練の充実**
- ・常設により、**平時より顔の見える関係を構築**し、災害発生時における連絡体制を強化

【実施体制】

- ・**実務に精通した関係各機関の課長級職員で構成する組織として常時設置**
- ・東京都総務局総合防災部長を座長として充てる
- ・座長は、**各課題に応じた機関よりWG委員を招集**し、検討、意見交換等の会議を開催する
- ・事務局は、東京都総務局総合防災部において行う

< 新たな体制の全体像 >

